



母親部会だより

ひまわりは母親部会のシンボルです。

令和元年7月8日発行 No.1
宗像区PTA連合会母親部会会长
宮柱 由紀子(南郷小学校母親代表)

新緑さわやかな5月、今年も32名の母親代表者が顔を合わせ、
新元号(令和)の時代とともに母親部会モスタートしました!!

新旧顔合わせ会 5月9日(木) メイトム宗像



退任される30年度母代さん、PTAが初めての新人母代さん、昨年度から続投の2年目母代さん、小学校から中学校へ上がり久々に再任される経験者母代さん、昨年度今年度の合わせて56名の母親代表者が出席し、新旧顔合わせ会が行われました。

始めは、それぞれ皆さん緊張気味な面持ちでしたが、相手を紹介するという【他己紹介】で、旧母親代表者さんが自校の新母親代表者さんを笑顔で素敵に紹介されていて、お互いに照れながらも顔が和らぎ、最後は皆さん笑顔になっていました♪
続投の2年目母代さんの中に、自分の名前を歌で自己紹介される方もいて、ますます会場が笑いに包まれていました^ー^*

ちよっぴりドキドキ緊張した顔合わせ会でした。

第37回母親部会総会 5月16日(木) メイトム宗像

宗像区PTA連合会会長 赤田 勝也様(南郷小PTA会長)、
主事務局校 南郷小学校校長 藤井 準一様に
ご挨拶を頂き、議長のH26年度母親部会会长
安倍 洋子様(河東中学校前PTA会長)の
議事進行のもと執り行われました。



挨拶の中で、『他方から折に触れ、母親代表者がこんなにも熱心に活動し充実しているところは他にない、と賞賛の言葉をかけていただきます。宗像区の母親部会は自慢できる部会です。与えられたお役目に、自信と誇りを持って単位PTA(自校)にフィードバックして頂き、それぞれの学校やご家庭で情報を共有し、今より更にPTAが活性化していきますよう願っています。』と、とても嬉しく心に響くお言葉を頂きました。



ウラハフズ→

活動テーマ

㊗令和・TSUNAGGING

～未来へ絆をつなげよう～

希望ある明日へ 光り輝く未来へ 絆を結び共に歩もう 感謝とともに

第1回母親部会 5月16日(木) メイトム宗像

今年度の活動テーマを掲げ、年間活動スケジュールを発表し、自己紹介も兼ねたトーク・フォーカダンスを行いました。

トーク・フォーカダンスとは、質問形式のお題に沿って1~2分間ずつ交代でトークをし、フォーカダンスのように隣の人と変わり繋げていくコミュニケーションの手法です。

京都の“しゃべり場”というのが発祥で、宗像区の学校や地域などでも盛んに行われていて体験されている方もいらっしゃると思います。

リラックスした中で自己PRを交え、気楽に楽しく懇親を深めながらコミュニケーション能力を高めることができます。

相手のことを理解し、自分のことも知ってもらう、また会話の中で気づかなかった自分自身のことも知ることができ、自分を好きになりますよ^-^*

皆さんタイムオーバーしながらも終始笑顔いっぱいで盛り上がっていました♪



母親部会会長 宮柱由紀子さん
(南郷小学校母親代表)

おしゃれ!
母親部会って
な~に?



お題だらけ?
今日の朝は?
はいか?

お題その2
子どもの頃
の夢は?

宗像区では1983年(昭和58年)に女性副会長会から【母親部会】へと名称を変更し、それに伴い代表者の呼び名も“母親代表”へ。以来、女声副会長が兼任し、現在に至っています。母親部会の活動が活発になるにつれて、女性副会長と母親代表を分担するPTAも出てきています。

育児のみならず、年々変化する子どもたちの生活の実態と問題点、昔とは違う教育内容、教育現場の実態、改善していく教育行政、安全の確保…子どもの幸せな成長を図るために保護者が学ぶべき項目は急激な社会変化とともに増えています。

そこで宗像区小中32校の母親代表が集う私たち母親部会では、情報を収集し、問題を共有。併せて研修や視察を行い、そこで得た知識を未来を担う子どもたちの個性豊かな成長と幸せを目指すために役立てていけるよう努めてまいります。

書記 金田幸(福間中学校母親代表)